

矢小だより

第46号

令和8年3月19日

由利本荘市立矢島小学校

令和7年度の修了式

本日、今年度の修了式を行いました。そして、体育館では1年生から5年生の代表児童に、教室では全員に修了証を渡しました。1年間の学校生活を通して、子どもたち一人一人が、確実に成長しています。その子どもなりの伸びを励みに、希望をもって進級してほしいと思います。

4月6日(月)まで春季休業日となります。事故のない楽しい休みにするとともに、新しい学年を迎える準備を整える時間にしてほしいと思います。

この1年、幸いにして命に関わるような事故等もなく、全校児童がそれぞれの課程を無事に修了することができました。保護者の皆様や地域の皆様には、これまで本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。引き続き、よろしくお願いいたします。

卒業証書授与式

13日(金)に、令和7年度の卒業証書授与式が行われ、30名の卒業生が矢島小学校を巣立ちました。新たな校舎での生活が始まり、学校の新たな歴史を刻もうとしている時期を高学年として過ごした30名は、全校のリーダーとして、矢島小学校の伝統を引き継ぎ、次につないでいくという役割を立派に果たしました。

式では、卒業生一人一人の目標・決意・感謝の気持ちが込められた力強いメッセージが体育館に響きました。進学しても、同じ目標に向かってみんなが一つになることができるという強みを生かし、仲間と素晴らしい中学校生活を送ってほしいと思います。



◎「離任式」のお知らせ

【期 日】	3月26日(木)	※通常通り登校
【主な日程】	離任式	8:45～9:15
	学級活動	9:25～9:45
	卒業生下校	9:45
	教室移動	9:45～10:00
	下校	10:05

〇おばこ号
→10:55
(矢島駅発)



由利本荘市立矢島小学校 〒015-0404 秋田県由利本荘市矢島町七日町字助の淵1-4

URL: <https://edu2.city.yurihonjo.lg.jp/yashima-es/>

電話: 56-2069 / FAX55-2721



修了式では、2名の子どもによる「後期の振り返りと来年度の目標」の発表がありました。発表の内容について紹介します。

「じぶんのよさをのばせたこうき」

1年1組 三浦 **

ぼくは漢字が好きなので、漢字検定を受けました。はじめは10級で、家で練習していましたが、ドキドキしました。おわってからも合かくするか心ばいでしたが、98点で合格しました。ぼくは、「全力でやればできるんだ。」と、自信が出てきました。それで9級も受けました。練習が少し足りないかなと思いましたが、95点で合かくでした。

漢字をたくさんおぼえたので、国語の学習でも漢字はか士になって、お友だちに教えることができました。

また、大きなプールに入ったことが楽しかったので、夏休みからアスレチックにもかよって、25メートルをクロールや平およぎでおよげるようになりました。練習を続けて、水泳大会に出じょうしてみたいです。

2ねんせいになっても、いろいろなことにちょうせんして、自分のよさをのばし、力をつけたいです。

「後期のふり返りと六年生でがんばりたいこと」

5年1組 熊谷 *

私は後期をふり返って、とくにがんばったことが二つあります。

一つ目は「学習発表会」です。自然教室で学んだことや教えてもらったことを、どんなクイズにして発表するか、セリフや動きはどうするかなど、みんなで協力しながら考えて作りあげました。本番では、「協力すること」「話し合いながら自分たちで考えて進むこと」など、学んできたことを発表することができました。

二つ目は「六年生を送る会」です。全校が六年生に感謝の気持ちを伝えるために、五年生が中心となって一生けんめいに取り組みました。とくに、六年生に向けてダンスや歌、呼びかけをするために、五年生はお手本になれるよう、たくさん練習をしました。長休みには三・四年生にも教え、一緒に練習もしました。当日の発表では、一・二年生と六年生にも輪に入ってもらい、みんなが笑顔になったすばらしい発表ができました。一から四年生のみなさんのご協力に感謝しています。

これらのことから、私が六年生でがんばりたいことは二つあります。一つ目は、「何事にも積極的に取り組む」ことです。六年生では、運動会などの学校行事、委員会活動、ひまわり活動など、さまざまな活動を先頭に立って進めていかなければなりません。そこで私は「積極的に取り組む」ことが大切だと考えました。何事にも積極的に取り組み、挑戦することで自信をつけ、下学年のお手本となる六年生になれるように、がんばりたいと思います。

二つ目は、「協力すること」です。六年生の活動は、むずかしいことが増え、自分の力だけではうまくいかないことも出てきます。そこで、クラスのみんなとの「つながり」が大切だと思いました。クラスのみんなとコミュニケーションを取り、話し合いながら様々な活動に取り組み、課題を解決して、よりよい矢島小学校にしていきたいと思います。

全校のお手本になれるよう、私は六年生で「積極的に取り組む」ことと、「協力すること」をがんばりたいと思います。四月に、いいスタートが切れるよう、春休み中は規則正しい生活と五年生の学習を復習して、六年生に向けて準備をしておきたいと思います。